

助成対象事業成果概要報告書(概要版)

制度名	高齢者・障害者向け通信・放送サービス充実研究開発助成対象事業
助成対象事業名	実演環境対応型リアルタイム字幕生成技術に関する研究開発
助成対象事業者名	Brothers & Co.株式会社

[研究開発課題の全般について]

① 助成対象事業の概要	あらかじめ用意された原稿に対し、リアルタイムに発話を解析し、該当箇所を強調表示する、劇場・ホール・展示会会場・学校等に向けた雑音環境下でも実用的に利用可能な実演環境対応型リアルタイム字幕生成システムを実現する。
② 助成対象事業の目標	劇場・ホール・展示会会場・学校等に向けた雑音環境下でも実用的に利用可能な実演環境対応型リアルタイム字幕生成ソフトウェアの実現による聴覚障害者への情報保障

[平成21年度実施部分について]

③ 平成21年度助成金	5,878 千円
④ 研究開発の実施内容	<p>実演環境対応型リアルタイム字幕生成システムの開発及びリアルタイム性能、耐雑音性能に関する検証を実施する。</p> <p>①高雑音下での精度の実現 ・音源に対応するテキストの入力 ・雑音判別処理の適用</p> <p>②リアルタイム・アライメントアルゴリズムの実現</p>

[平成21年度実施部分における研究開発課題の成果や評価結果について]

⑤ 研究開発の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・展示会を想定した雑音(BGM)が存在する場合でも、正解率は84%となり、また、発話に対して、表示タイミングの遅延が平均268msecとなり、実演環境対応型リアルタイム字幕生成システムの有効性を確認出来た ・有識者3名にヒアリングを実施し、高評価を取得 ・今後の課題として、展示会他を想定したBGM以外の雑音(発話の髟等)に対する追加精度評価及び、さらなる遅延の解消が考えられる ・次年度に向け、上記課題の解消と共に、実際の展示会での評価や、リアルユーザ評価を取得し、実用化を加速したい
⑥ 研究成果の応用状況、利用状況	なし